

○今年もナタウを楽しめました！



12月2日（火）、PTA主催のクリスマス会を開いていただきました。ジャンケン列車・ジェスチャー伝言ゲーム・ジェスチャーリレー・クリスマスソング歌唱に心が温まります。演じる方も見る方もみんな笑顔。

大人も子どもも楽しめるステキな会でした。今年もパパイノエルがやってきてプレゼント！学校昼食会でいただいたパネットーネのデコレーションもステキ！

あつたかいナタウは最高です。

○ フレスコボールは楽しい！



12月2日（火）、フレスコボール日本代表選手の皆さん、リオ日学に来て指導してくださいました。フレスコボールはリオ発祥のスポーツで、相手の身体にラケットの面を向けて、いかに打ちやすく返すかがポイントです。代表の五十嵐さんをはじめ、選手団の皆さんと打ち合うと、自分が上手になったような気持ちになり、ぜひ青空のビーチでやってみたくなりました。

保護者の皆様・領事館の高橋さん・リオ連盟のペドロさんも見学に来てくださいり、大変盛り上がった体験教室になりました。

○ 鯉のぼり ありがとうございます！



リオ日学の鯉のぼりは繊維が割け、風を吸い込む口元のプラスティックには、布地が辛うじてくっついているだけの状態でした。

かつてクリチバにお住まいだった西原さんが当時のご友人・クリチバ日伯寺住職の大江田さんに現状をお伝えしたところ、クリチバ在住の山下さんに相談し、さらに山下さんのお知り合いの徳永さんにつながって、鯉のぼりを寄贈していただくことになりました。

校長がクリチバ補習校で授業をする機会に合わせて日伯寺で大江田さんから鯉のぼりを直接いただき、リオに持ち帰って子どもたちと愛で、感謝のメッセージビデオを送りました。

いろいろなご縁がつながって、鯉のぼりをいただけたことに感謝いたします。

○ フレンドタイムが楽しい！



11月25日（火）、中学部主催のフレンドタイムを楽しみました。人狼ゲームという、相手の心を読み合って、生き残りをかけた駆け引きを楽しむレクです。少し難しい駆け引きもありましたが、実は見ている側が一番楽しめるということが分かりました。この騙し合いは、きっと続編があるに違いありません。

<縁あって生きる>

昨年、クリチバ補習校14人の子どもたちに授業をしました。同じ日本人として平和や命について伝えようと、絵本を使いながら30分お話ししました。

今年もチャンスをいただき訪問すると、小4の女の子が「もうじき食べられる牛の話でしたよね」と覚えていてくれました。今年は戦後80年について「へいわとせんそう（谷川俊太郎）」のお話をしました。子どもたちの記憶のどこかに平和を考える優しい心が育ってくれたらと願います。

補習校（午前中、国語と算数の勉強をする）の中村校長先生をはじめ3人の先生方が熱心に教える姿に子どもたちの明るい未来を感じます。ご縁あって生きる喜びを味わわせていただきました。